

令和 3 年度東京都の献血者確保対策

血液法に基づき、献血について都民の理解を深めること、日赤による献血受け入れが円滑に実施されるよう支援することを目的に、以下のとおり実施した。

1 新型コロナウイルス感染症の影響を受けた対応

新型コロナウイルス感染症が流行し、企業や学校での献血協力が得られにくい状況が継続しており、以下の対策を行った。

(1) 都民への献血協力呼びかけ

- ・福祉保健局公式アカウント（フォロワー数約 3.8 万人）でのツイート 9 回（11 月、12 月、3 月）
- ・東京都公式アカウント（フォロワー数 約 114.5 万人）でのリツイート 1 回（12 月）
- ・新宿西口デジタルサイネージへの掲出（6 月）
- ・知事から都民へ献血協力呼びかけ（1 月定例記者会見にて）

【周知内容】

- ・献血者減少を受けた呼びかけ
- ・献血会場では感染症対策がされていることの周知
- ・事前予約や平日の献血協力依頼

(2) その他

- ・区市町村への協力依頼（通知文発出（10 月、2 月）
区保健衛生主管部長会・市福祉保健主管部長会での依頼
→庁舎や公園等で臨時献血実施（22 自治体）、ツイッターやホームページ等による広報実施
（13 自治体）、その他感染対策の強化や献血実施場所の提供等

2 献血キャンペーン

特に献血者が減少する季節にあわせ、献血者確保のためのキャンペーンを展開

(1) 「愛の血液助け合い運動」（7 月・全国展開）の実施

①ポスター作成

都内全高校、専門学校、短大、大学、美術館等施設、各区市町村へ掲出依頼

②都広報誌、福祉保健局広報誌、都ホームページへの啓発記事掲載、福祉保健局 twitter による情報発信

③東京 MX テレビ、TBS ラジオによる広報

④都庁内での出張献血実施

（オリンピック・パラリンピックの開催時期を考慮して 9 月に実施。3 日間 188 人）

⑤ワイドコラボ協定締結企業等との連携

⑥献血手順・血液製剤製造所等の解説動画作成、公開

(2) 「はたちの献血キャンペーン」(1月・全国展開)の実施

①ポスターの作成

- ・都内全高校、専門学校、短大、大学、美術館等施設、各区市町村へ掲出依頼

②都広報誌、福祉保健局広報誌、都ホームページへの啓発記事掲載

③リーフレットの作成

通年配布可能な内容にして作成し、以下にて周知

- ・成人式、区市町村が実施する若年層対象の行事等で配布
- ・区市町村が設置する成人式特設ホームページ内でのデータ掲載
- ・都ホームページにPDFデータを掲載

④東京 MX テレビによる広報

⑤東京都公式ホームページ・トップページでのバナー掲出

⑥都庁内での出張献血実施(3日間 168人)

(3) 春季キャンペーン(3月・都独自)の実施

①ワイドコロバ協定締結企業等との連携

②動画コンテンツを活用し、ポスターとともに以下にて周知(すべて3月21日から7日間)

- ・トレインチャンネルCMの放映

JR 山手線、中央線快速、京浜東北線・根岸線、京葉線、埼京線、横浜線、南武線、常磐線
各駅停車、中央総武線各駅停車、横須賀線・総武線快速、ゆりかもめで放映

- ・電車中吊り広告

JR 山手線、横須賀線・総武線快速、中央線群、京浜東北線群、京王線・井の頭線、都営地下鉄全線

- ・屋外街頭ビジョンCM放映

近隣に献血ルームがあり、若者が多い、繁華街の駅付近のビジョン8か所で放映
(8か所:新宿(2か所)・渋谷(2か所)・池袋・有楽町・秋葉原・立川)

③福祉保健局 twitter による情報発信

④東京 MX テレビ、TBS ラジオによる広報

3 若年層への働きかけ(上記2以外)

(1) 日本赤十字社東京都支部が実施する広報費への補助

はたちの献血キャンペーン特設WEBサイトの設置等経費の補助

(2) 学校を通じた普及啓発

①都立学校長会において、献血セミナーの実施について協力依頼

②献血セミナー・学校献血への協力依頼文書を、都内全高校、専門学校、短大、大学に送付

4 複数回献血の推進

日本赤十字社東京都支部が実施する複数回献血推進の事業費への補助

「複数回献血クラブ（ラブラッド）」の事業運営費を一部補助

5 献血推進協議会の実施

都から区市町村へ、献血推進協議会の活用や、地域活動団体と連携した献血推進活動の実施等、献血推進にかかる取組への協力を呼びかける文書を発出した。

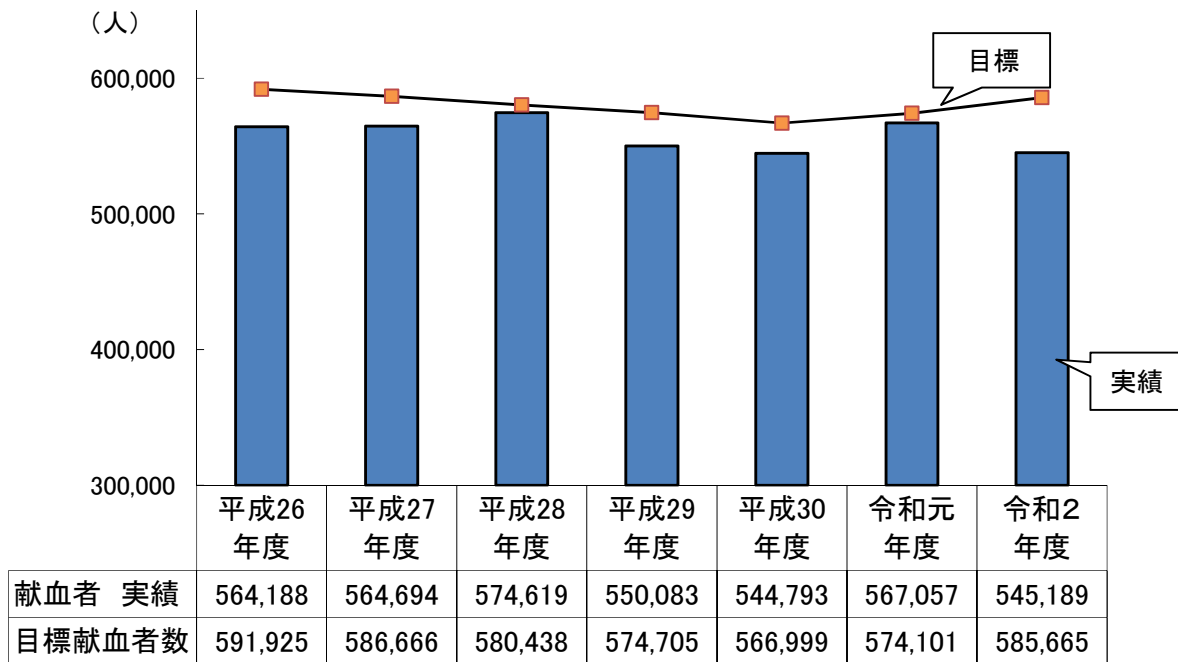
6 献血功労者への表彰

献血推進に積極的に協力、貢献した個人及び都内団体に表彰状、感謝状を贈呈

- ・厚生労働大臣表彰状（2団体）
- ・厚生労働大臣感謝状（6団体）
- ・都知事感謝状（2団体、1名）

都内の献血状況

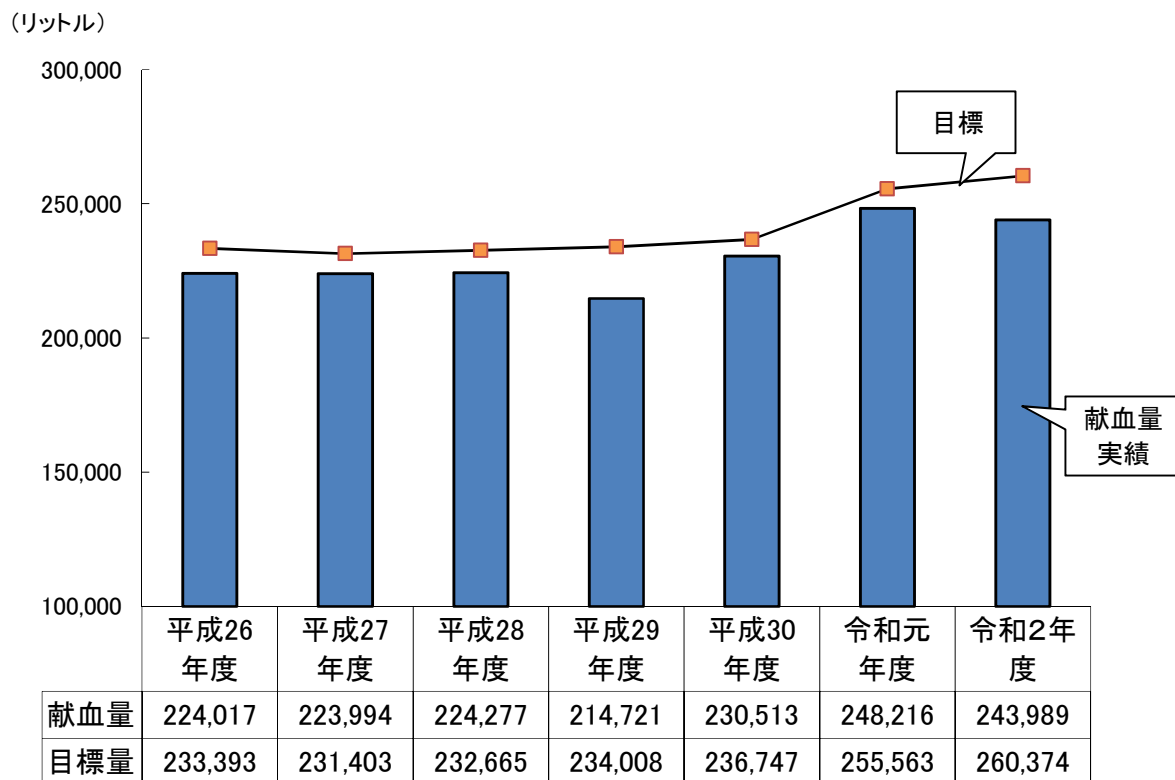
1 都内献血者数の推移



[資料: 日本赤十字社東京都支部・東京都赤十字血液センター 資料年報]

令和2年度献血者数は、目標人数の93.1%に達した。(全国の献血者数の10.8%)

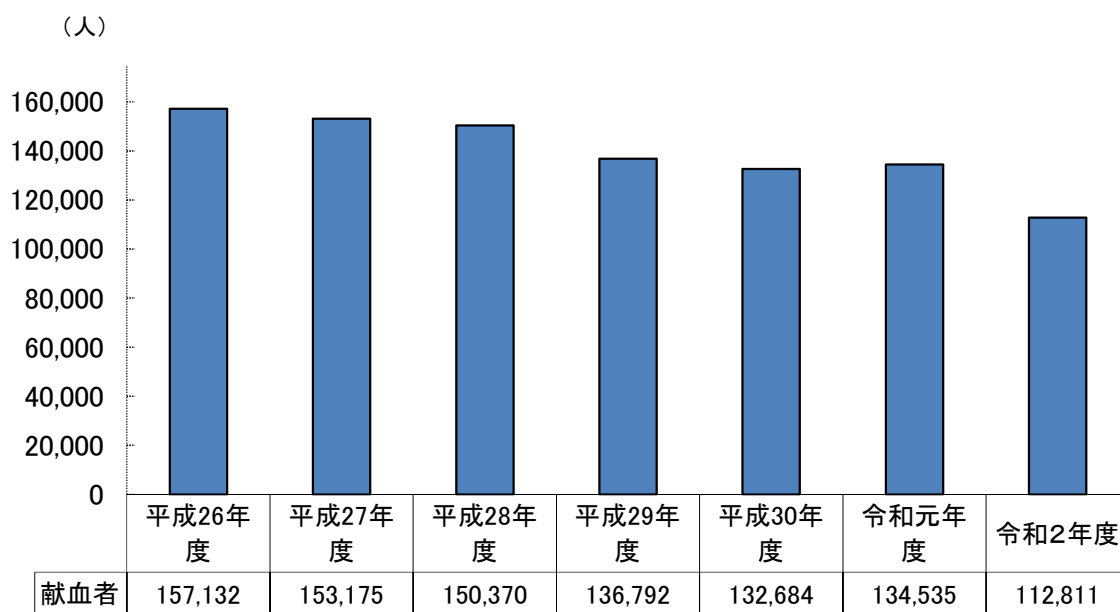
2 献血により確保した血液量



[資料: 日本赤十字社 血液事業年度報]

平成26年度から、目標献血量にはわずかに届いていないが、90%以上で推移

3 16～29歳の献血者数の推移



資料：東京都赤十字血液センター「資料年報」

16～29歳の献血者数は、平成26年度から令和2年度までに約44,000人減

【参考】献血推進に係る新たな中期目標「献血推進2025」（厚生労働省）

若年層の献血率の推移（東京都）及び目標値

	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R7年度目標値
10代	5.5%	6.6%	6.2%	6.4%	6.2%	3.7%	6.6%
20代	7.6%	7.4%	6.6%	6.2%	6.2%	5.5%	6.8%
30代	5.6%	5.6%	5.3%	5.1%	5.3%	5.3%	6.6%

実績：日本赤十字社 血液事業年度報より